

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
データサイエンス共同利用基盤施設
ライフサイエンス統合データベースセンター
2026年3月31日

配布先: 文部科学記者会、科学記者会

生命科学用語データベース「ライフサイエンス辞書」の運用を ライフサイエンス統合データベースセンターへ移管

* ポイント

1993年より継続されてきたライフサイエンス辞書(LSD)プロジェクトについて、このたび大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 データサイエンス共同利用基盤施設 ライフサイエンス統合データベースセンター(DBCLS)が運用を引き継ぐこととなりました。2026年3月31日をもって従来の運営体制から移行し、今後はDBCLSにおいて継続的な公開および更新が行われます。

* 概要

LSDプロジェクトは、京都大学の金子周司教授(現・名誉教授)を代表として、日本の生命科学の発展とグローバル化に貢献する専門用語リソースを提供することを目的に、1993年に開始された共同研究プロジェクトです。研究者、学生、翻訳者、科学コミュニケーション関係者など、幅広い利用者に向けて長年公開されてきました。

本プロジェクトはボランティアベースの活動として30年以上にわたり継続されてきました。しかし、金子氏が2023年3月に京都大学を定年退職したことに伴い、従来の体制での継続的な運用が難しくなりました。

このため、ライフサイエンス辞書の長期的な維持と公開体制の安定化を図る目的で、2026年3月31日をもって運用をDBCLSへ移管することとなりました。

* 公開URL

<https://lsd-project.jp/>（これまでと変わりません）

The screenshot shows the DBCLS (Life Science Dictionary) website. At the top, there's a blue header with the DBCLS logo and the text 'LIFE SCIENCE DICTIONARY'. Below the header, there's a yellow banner with the title 'お知らせ' (Notice) and a message about the website's migration to DBCLS on March 31, 2026. The main content area has three tabs: '英和・和英' (English-Japanese/Japanese-English), 'シソーラス' (Thesaurus), and 'コーパス' (Corpus). The '英和・和英' tab is active, showing a search bar with buttons for '検索' (Search), '削除' (Delete), and '先読' (Preview). Below the search bar, there are radio buttons for search criteria: '語句' (Phrase), 'を含む' (Contains), 'で始まる' (Starts with), 'で終わる' (Ends with), and 'に一致' (Matches). A '詳細検索' (Advanced Search) link is also present. The '英和・和英辞書について' (About the English-Japanese/Japanese-English Dictionary) section mentions the 2026 edition, listing 122,038 English words and 136,454 Japanese words, with 5,164 examples and 16,144 audio files. The '使い方' (How to Use) section provides instructions on entering search terms, using half-width alphanumeric characters for English/Japanese, and full-width characters for Japanese. The '検索オプション' (Search Options) section includes links to expand search options, view English search results, and view Japanese search results. The footer contains the copyright notice: 'Copyright 2026 ライフサイエンス統合データベースセンター'.

* 今後の運用

DBCLSにおいてライフサイエンス辞書の公開および更新を継続してまいります。移行後も、これまでと同様に、英和・和英辞書、シソーラス、コーパスなど各種辞書にアクセス可能で、現在提供している用語データについては、引き続きご利用いただけます。

さらに、本サイトのサービスの一つであるコーパスについては、2025年までの最新の論文抄録を追加し、総語数も大幅に増加しました。

今後は、ライフサイエンス分野の発展に応じて内容の更新・拡充を進めるとともに、DBCLSでは研究データ基盤整備の一環として、本辞書データの継続的な提供および将来的な活用の拡張に取り組んでまいります。

■ ライフサイエンス辞書について

ライフサイエンス辞書は医学・生命科学用語の電子辞書です。この辞書はPubMedにおいて公開されている有名学術誌(約100誌)に欧米人が発表した十数年分の論文抄録(1億語コーパス)を解析した結果に基づいて選ばれた英語の専門用語について、同様に日本語を解析した結果に基づく訳語を割り当て、さらにMeSH(Medical Subject Headings)に準拠して類義語を整理したシソーラスとなっています。研究論文、教育、翻訳、科学コミュニケーションなどの場面で広く利用されてきました。

■ ライフサイエンス統合データベースセンター(DBCLS)について

DBCLSは、大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構に設置された研究センターであり、ライフサイエンス分野のデータベース統合と研究基盤の整備を目的として活動しています。

■ 研究体制と支援

本研究は主に、文部科学省ナショナルライフサイエンスデータベースプロジェクト(NLDP) JPNLDP202401の支援を受けて実施されました。

■ お問い合わせ先

<ライフサイエンス辞書に関すること>

情報・システム研究機構 データサイエンス共同利用基盤施設

ライフサイエンス統合データベースセンター ライフサイエンス辞書担当

メール: weblsd@dbcls.rois.ac.jp

<報道に関すること>

ライフサイエンス統合データベースセンター 広報担当

TEL: 04-7135-5508 メール: public_relations@dbcls.rois.ac.jp